

九神奈川 宿奈川

いま巡っておきたい東海道

今年は、川崎宿が誕生して400年を迎える年であり、旧東海道の整備を命じた徳川家康を主人公とするNHK大河ドラマ「どうする家康」の放送など、東海道が注目されています。江戸時代の旅人の気分になって、街道散歩を楽しんでみませんか。



歌川広重「東海道五拾三次之内 平塚 縄手道」県立歴史博物館蔵

歌川広重の浮世絵「東海道五拾三次」でも知られる東海道には、かつて江戸から京都まで53カ所の宿場がありました。県内には、難所の権太坂を上る前に多くの旅人が利用した保土ヶ谷宿、江戸幕府にとって重要な関所が置かれた箱根宿など、9つの宿場が設けられました。

宿場のにぎわいととも発展した周辺地域には、今もなお、数多くの名所が残されています。こうした歴史文化に触れつつ、ご当地グルメを味わいながらの「まち歩き」は、若い人にも人気です。

県では、宿場の成り立ちや、周辺の見どころを紹介する特設

Webサイトを設置しているほか、この10月からは、県内の宿場を巡る「GO!かながわ東海道9つの宿場まちなめぐりデジタルラリー」を実施するなど、宿場巡りを楽しんでいただく取り組みを行っています。

鉄道や自動車もない時代、長い東海道の道のりを歩んだ人たちに思いをはせることで、見慣れた場所も違った景色に映るのではないのでしょうか。今年の秋は、ぜひ、神奈川の宿場探訪にお出かけください。



神奈川県知事 小池 忠志



家康ゆかりの東海道と宿場をぶらり旅。



しほ たつ あみん
嶋立庵

300年以上続く俳諧道場で、「嶋立沢」の標石に刻まれている「著盡湘南清絶地」が「湘南」という言葉の始まりといわれています。西行法師ゆかりの地として知られる大磯嶋立沢のほとりに建てられています。

江戸情緒が残る
美しい海と松並木の街。

大磯宿

県には、東海道の宿
来年第100回大会を迎える
遊行寺や
いま巡っておきたい

場が9つあります。
箱根駅伝でも知られており、
嶋立庵など
名所が満載です。



東海道かわさき宿交流館

江戸時代の川崎宿の様子など映像と模型を組み合わせた展示で歴史や文化を学べます。旅装束の試着体験もできます。また、川崎宿の歴史を紹介する企画展が10月1日～11月26日に開催されます。

厄除けの大師さまには、
將軍も大名も江戸っ子も参詣。

川崎宿



東海道で最多、大名などの
貴人の宿泊施設である
本陣・脇本陣が
4軒ずつあり、
大いにぎわいました。

小田原宿

複数の街道が交差する
交通の要衝として
栄えました。

平塚宿

箱根宿



箱根関所

箱根関所は、江戸時代の主要街道であった東海道を監視するための重要な関所でした。特に出女（江戸から出ていく女性）に対しては、厳しい取り調べが行われていました。

幕末当時の姿そのままに
復元された関所は、圧巻。

GO!かながわ東海道 9つの宿場まちめぐり デジタルラリー

開催期間：10月1日(日)～12月26日(火)

参加方法やスタンプ取得方法等
詳しくはこちら
※参加にはスマートフォンが必要です

歌川広重「東海道五拾三次」県立歴史博物館蔵

県内の東海道ゆかりの地72カ所の
チェックポイントで取得した
スタンプ数に応じて、抽選で県内
宿泊施設の宿泊券などをプレ
ゼントします。ぜひご参加ください。

【上記記事に関する問合せ】 県観光課 ☎045(285)0739 FAX045(210)8870

朝、江戸を出た
旅人の多くが、
ここで一泊。

戸塚宿

江戸を出て、
最初の難所となる
急坂「権太坂」は今では
箱根駅伝の見どころです。

保土ヶ谷宿

隣接する神奈川湊は、
海運の拠点でした。

神奈川宿



遊行寺

遊行寺宝物館には仏教美術を中心に絵画・彫刻・工芸・経典・典籍
に中近世文書を含めた約2万件もの貴重な史料や、徳川家光直筆
「柿本人麻呂像」など徳川家ゆかりの遺物が所蔵されています。

時宗総本山遊行寺(清浄光寺)の
門前町として栄えました。

藤沢宿

食品ロスをみんなで減らそう！

はじめませんか「てまえどり」
買い物の前に家にある食材をチェックし、食材は使い
きれぬ分だけ購入しましょう。購入してすぐに食べると
きは、手前から順番に取りましょう。

外食時は、おいしく、適量を
残さず食べきりましょう
①出来たての美味しいお料理を食べましょう
②食べきれぬ量を注文しましょう
③小盛りや小分けメニューを上手に活用しましょう



使いきれない食品を寄付する
「フードドライブ」にご協力ください
「フードドライブ」とは、家庭で使いきれない食品を
持ち寄り、フードバンク等に寄付することで、食べ物
を必要とする人に届けるSDGsアクションです。



県は、県内のスポーツチームと連携し、「フードドライブ」を推進しています。
試合会場で行いますので、スポーツ応援とともにフードドライブに参加しませんか。

日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)の「J3リーグ」に
参戦している
SC相模原 田中 陸選手(左)、佐相 啓明選手(右)

2023シーズンSC相模原主催の
ホームゲームでは、
全試合でフードドライブを実施します。

みんなの少しずつを集めれば、大きなチカラになる。「物価
高騰により、フードドライブの助けが必要な方への影響が
始めている」という声を耳にしたのをきっかけに、SC
相模原が貢献できることを考えました。皆さんとともに活動
してまいります。ご協力よろしくお願いいたします。

- 日時：10月21日(土)14時開始 VS 愛媛FC
10月28日(土)14時開始 VS 松本山雅FC
- 場所：相模原ギオンスタジアム(相模原市南区)

スポーツチームによるフードドライブの
取り組みについて詳しくはこちら

<h1>Information</h1> <p>※記載のほかに、入場料・保険料・テキスト代等が必要な場合もあります ※事前申込みで定員を超えた場合は抽選します(連絡がなければ参加可) ※記事は9月14日時点の内容であり、変更になる場合があります</p>	必要事項凡例 〒 = 郵便番号 住 = 住所 姓 = 氏名 年 = 年齢 性 = 性別 電 = 電話番号
	申込みは e-kanagawa 電子申請 をご利用ください

試験・募集

県職員募集

- 学校技能員10人**
- 1次試験日:11月19日
 - 受付期間:10月2～20日 ※外国籍の方も可
- 障がいのある方①学校技能員25人②司書1人**
- 1次試験日:①11月19日②12月9日
 - 受付期間:①10月2～20日②10月2～27日
- 受験案内:各地域県政情報コーナー、**県教育局総務室** ☎045(210)8034 等で10月2日から配布、**HP**にも掲載
- ※各試験の受験資格等詳しくは**HP**か問合せ

県職員募集(被災地派遣)

- 東日本大震災被災地への任期付き派遣職員を募集します。
- 分野・人数(予定):一般事務(用地)2人、一般事務(事務支援)4人、総合土木12人、建築4人、保健師1人
 - 受付期間:9月20日～10月16日(電子申請は17時受領まで)
 - 募集案内:各地域県政情報コーナー、**県くらし安全防災局総務室** ☎045(210)3414 等で9月20日から配布、**HP**にも掲載

実践教育センター学生募集

- 募集課程:①栄養ケア・マネジメント
 - ②認定看護管理者教育
 - 募集人数:①20人②ファーストレベル50人、セカンドレベル25人、サードレベル20人
 - 入学検定料:8800円 ※書類選考のみ
 - 受付期間:①10月10～25日②10月26日～11月29日
 - 募集案内:**HP**に掲載
- 県立保健福祉大学実践教育センター** ☎045(366)5800

県立衛生看護専門学校学生募集

- 試験区分・募集人数:一般入試(看護学科)24人
- 1次試験日:11月25日(土)
- 受付期間:10月20日～11月10日
- 入学案内:封筒の表に試験区分・希望学科を記入し、140円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、**同校**〒231-0836横浜市中区根岸町2-85-2 ☎045(625)6767 へ請求 ※詳しくは**HP**か問合せ

この秋、スポーツを楽しもう!

日頃から運動不足を感じている方、運動やスポーツを始めてみましょう!

10月は県内各地で気軽にスポーツを体験できるイベントが多く開催されます。お近くのスポーツイベントに参加してみませんか?

各市町村、総合型地域スポーツクラブ、民間のスポーツクラブなどのスポーツイベントや、プロスポーツチームとのコラボキャンペーンを紹介しています。



📍 県スポーツ課 ☎045(285)0796

障がいのための職業訓練

「トライ!」12月生募集

- 訓練科:①パソコンビジネス基礎②パソコン基礎③企業実習・パソコン事務④パソコン基礎(eラーニング)⑤パソコンスキルアップ
 - 対象:①身体②⑤身体・知的・精神・発達③精神④精神・発達障がい者
 - 訓練期間:2～3カ月 ●募集期間:10月2～20日
 - 募集案内:各ハローワークで配布中、**HP**にも掲載
- 県各ハローワークか神奈川県障害者職業能力開発校** ☎042(744)5558、1243 **FAX**042(740)1497

公共職業訓練「即戦力」1月生

- 日程:1月4日～3月29日
 - 訓練科:介護技術、医療事務、パソコン基礎等
 - 対象:求職中の方各15～30人
 - 受付期間:10月26日～11月9日
 - 申込書:各ハローワークで配布中、**HP**にも掲載
- 県立東部総合職業技術校二俣川支所** ☎045(363)1992

県営住宅の入居者常時募集

- 内容:空き家636戸(子育て世帯向け2戸含む)
- 入居時期:令和6年1月1日以降
- 受付期間:10月2～16日
- 案内書:県住宅営繕事務所、各地域県政情報コーナー、県営住宅指定管理者サービスセンター、(一社)**かながわ土地建物保全協会** ☎045(201)3673 等で10月2日から配布

県自然公園指導員の募集

- 内容:登山道の巡視、利用指導等のボランティア活動
 - 対象:20歳以上の方180人 ※書類選考あり
 - 任期:令和6年4月1日から2年間
 - 募集期限:11月10日 ●募集案内:**HP**に掲載
- 県自然環境保全センター自然保護課** ☎046(248)6682

📣 お知らせ

県債(10月債)のお知らせ

- 購入単位:額面1万円から1万円単位
 - 満期:10年
 - 発行条件(利率等):10月4日(水)午後決定
 - 窓口募集期間:10月5～17日
 - ※詳しくは**HP**か問合せ
 - 申込み:取扱金融機関へ
- 県財政課** ☎045(210)2270

県・市町村共同 不動産売却

- 入札期間:10月30日～11月6日
 - 開札:11月8日(水)10時30分
 - 物件:マンション、土地、建物等
 - ※物件情報、資料請求等詳しくは**HP**か問合せ
- 県物件を所管する市町村・県税事務所か県税務指導課** ☎045(210)2341

個人住民税(第3期分)の納期限

個人住民税(市町村民税と県民税)の令和5年度第3期分の納期限は10月31日(綾瀬市は11月30日)です。納期限までに納めましょう。**県お住まいの市区町村の税務担当課**

最低賃金の改定

10月1日から県最低賃金が時間額1112円に改定されます。県内で働く常用・臨時・パート・アルバイト等すべての労働者に適用され、使用者はこの金額以上の賃金を支払わなければなりません。なお、国では中小企業等へ業務改善助成金等の各種支援や無料相談を実施しています。県最低賃金については**神奈川県労働局賃金室** ☎045(211)7354か**県雇用労政課** ☎045(210)5739 ☉各種支援等については**神奈川県働き方改革推進支援センター** **テレ**(0120)910090

パスポート手数料のオンライン納付

10月2日から、オンラインでパスポートの切替申請をした方は、手数料をクレジットカードで支払うことができます。対象者には、オンライン申請後にマイナポータル上で「交付予定日と手数料納付のお知らせ」が届きます。クレジットカードによる支払いを希望する方は、納付専用サイトより手続きしてください。 ※詳しくは**HP**か問合せ

県県パスポートセンター電話案内センター ☎045(222)0022

あなたの日常に子どもを迎えませんか

10月は里親月間です
親の病気や離婚、虐待などのさまざまな事情により家庭で生活できなくなった子どものために、家庭を提供し、温かい愛情と理解をもって育てていただく里親を募集しています。
※詳しくは**HP**か問合せ

県お住まいの地域を所管する児童相談所か子ども家庭課 ☎045(210)4655

中小企業制度融資

- 売上・利益減少対策融資**
- 対象:最近3カ月もしくは6カ月の売上高または売上総利益額(粗利益)の合計が、直近3年のいずれかの年の同期と比較して減少している中小企業者等
 - 資金使途:運転・設備
 - 融資限度額:8000万円
 - 期間・利率(固定):1年超5年以内・年1.6%以内
 - 5年超10年以内・年1.8%以内
 - 県信用保証協会保証料率:0.45～1.52%
 - ※詳しくは**HP**か問合せ
 - 申込み:県制度融資取扱金融機関へ
- 県金融課** ☎045(210)5695

広告掲載については株式会社キョウエイアドインテリナショナル

☎(0120)609450へ

未病改善に向けた取り組みを進めています

未病センターをご利用ください!

県内に86カ所ある未病センターでは、誰もが手軽に健康状態や体力等をチェックでき、専門家からのアドバイスを受けられます。開所状況や設置されている健康測定機器等の詳細は各施設にお問合せください。

県内の未病センター一覧はこちら



me-byo エクスプラザ (ヒトビア)

ME-BYOシンポジウム2023を開催します!

「食」をテーマにした特別講演を中心に、パネルディスカッションなども行います。ぜひご参加ください。

- 日程:11月7日(火)14～17時
- 場所:県立保健福祉大学講堂
- 定員:300人
- 申込期限:10月31日

参加無料



特別講演講師 県立保健福祉大学・名誉学長 中村丁次氏

未病(ME-BYO)ってなに?
私たちの心身の状態は、健康と病気の間で常に変化しています。**未病**は、その状態を表す言葉です。日常生活において**未病改善**により、健康な状態に近づけていくことが大切です。



📍 未病センターについては**県健康増進課** ☎045(210)4746
シンポジウムについては**県のいち・未来戦略本部室** ☎045(210)2715

認知症コールセンターの電話番号変更

認知症全般に関する相談にお応えする**かながわ認知症コールセンター**(相談受付:月・水曜10～20時、土曜10～16時)は、10月1日から電話番号を変更します。10月1日以降に旧電話番号にかけた場合も、1年間は新電話番号の案内が流れます。

- 新電話番号:☎045(755)7031
- 旧電話番号:☎(0570)078674

10月11～20日は安全・安心まちづくり旬間

県警察は、地域住民等との協働により安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図ります。犯罪被害に遭わないために、「インターホンの画面やドアスコープで来訪者を確認する」「ドアチェーンやドアロックをかけたままドアを開ける」など、普段からの心掛けが大切です。この機会に防犯意識を高めましょう。

県警察本部生活安全総務課 ☎045(211)1212 内線3247

11月14日は世界糖尿病デーです

糖尿病の予防や治療継続の重要性を知っていただくため、世界糖尿病デーのシンボルであるブルーサークルにちなんで、県庁本庁舎をブルーにライトアップします。

- 日程:11月13～16日17～21時

県健康増進課 ☎045(210)4784



10月は臓器移植普及推進月間です

日本で重い病気や事故により臓器の提供を待っている方は約1万6000人です。マイナンバーカードや運転免許証などの身近なカードや意思表示カードへの記入のほか、インターネット登録で臓器提供の意思表示ができます。移植医療のシンボルカラーにちなんで、県庁本庁舎などをグリーンにライトアップします。

- 日程:10月16～22日18時30分～20時30分

県県がん・疾病対策課 ☎045(210)5015



📄 催し

かながわ人づくりコロラ

え!?今の高校はこんなことやってるの!?～生徒・教師のチャレンジ～

- 日程:10月28日(土)14～16時
- 場所・定員:県立総合教育センター・100人
- ※YouTubeライブ配信あり
- 内容:県立高校の特徴的な取り組み等の実践紹介とパネルディスカッション
- 申込み:**HP**で10月20日までに**県教育局総務室** ☎045(210)8078 へ

🌿 恩廻公園調節池・川和遊水地見学会

●日程：①11月19日②26日 各日2回(10～12時、13時30分～15時30分)
●場所：①恩廻公園調節池(川崎市麻生区)②川和遊水地(横浜市都筑区)
●対象：各回小学生以上30人(小・中学生は保護者同伴)
●申込み：📄か往復はがきで代表者の📄住所📄年📄月📄日と全員の📄住所、希望日時を明記し、10月2～23日(必着)に県河港課 ☎045(210)6479へ



🎭 きらめくふるさとかながわ民俗芸能祭

●日程：12月3日(日)13時30分～15時45分
●場所：はまぎんホールヴィアマール(横浜市西区)
●出演：長井町鮎屋踊保存会、柳島大漁船上げ唄好友会、海南神社行道面保存会
●定員：400人(未就学児入場不可)
●申込み：往復はがきに代表者の📄住所📄年📄月📄日と人数(2人まで)を明記し、11月3日までに(公財)はまぎん産業文化振興財団 かながわ民俗芸能祭係〒220-8611横浜市西区みなとみらい3-1-1へ 同実行委員会事務局 ☎042(785)0111か県文化課 ☎045(210)3808

🏊 イオン de パラスポ

●日程：11月12日(日)10～16時
●場所：イオンスタイル天王町(横浜市保土ヶ谷区)
●内容：パラスポーツ体験会、デフ(聴覚障がいのある)アスリートによるトークショー等
※申込み不要、詳しくは📄か問合せ 県スポーツ課 ☎045(285)0798 📄045(662)5557



👤 黒岩知事と県民との“対話の広場”

2040年の神奈川を展望する新たな「総合計画」の策定に向けて、知事と意見交換してみませんか。横浜会場と県西会場では、YouTubeでライブ配信します。横浜会場では、X(旧Twitter)でもご意見を受け付けます。電話か📄でお申込みください。



日程	横浜会場 <small>Live 神奈川</small>	県央会場	県西会場
11月1日(水) 18時30分～20時	11月6日(月) 18時30分～20時	11月13日(日) 18時30分～20時	
県庁本庁舎	大和市渋谷学習センター	小田原市生涯学習センターけやき	
みらいをつくる協働～協働型社会の実現～	外国人居住者による社会参加で生き生きする街！～ともに生きる地域社会、地域コミュニティの活性化～	かながわ西エリアの魅力とともに探す！～地域資源にあふれた未病の戦略的エリア～	
120人	180人	200人	
10月25日	10月27日	11月6日	
県情報公開広聴課 ☎045(210)3672	県央地域県政総合センター企画調整課 ☎046(224)1111 内線 2116	県西地域県政総合センター企画調整課 ☎0465(32)8903	

🌊 山・川・海の連続性を考える県民会議

●日程：11月11日(出)12時にJR辻駅集合～16時(貸し切りバス利用)
●内容：県が砂浜の回復に向けた取り組みを進めている茅ヶ崎海岸を徒歩で見学し、意見交換
●定員：40人
●申込み：📄か往復はがき(1枚で2人まで)で全員の📄住所📄年📄月📄日と希望日時を明記し、10月16日(必着)までに県河港課 ☎045(210)6514へ

🤝 かながわ合同就職面接会

県内企業約50社が集まる企業説明会・合同就職面接会を実施します。当日はキャリアカウンセリングや職業訓練のブースも設置します。
●日程：10月25・26日 11時30分～16時30分(入場は16時まで)
●場所：新都市ホール(そごう横浜店9階)
※出展企業等詳しくは📄か問合せ
●申込み：📄で各実施日の前日までに県合同就職面接会事務局 📄(0120)703785へ(当日受付可)

🗣️ かながわ地域日本語教育フォーラム

日本語教室ってどんなところ？
●日程：10月28日(出)14～16時 オンライン会議システム(Zoom)
●内容：NPO多文化共生プロジェクト代表・深江新太郎氏による講演、教室紹介、トークセッション
●定員：200人
●申込み：📄で10月25日までに(公財)かながわ国際交流財団 ☎045(620)0011へ

📏 計量フェアかながわ

●日程：11月1日(水)10～16時
●場所：新都市プラザ(そごう横浜店地下2階正面入り口前)
●内容：重さ当てクイズ、血管年齢計・体組成測定、給油体験等 ※申込み不要、詳しくは📄か問合せ 県計量検定所 ☎045(421)3484

🏆 技能コンクール

●日程：11月3日(金・祝)10～16時
●場所：県立産業技術短期大学校
●内容：建築大工、左官等の技能を競う
※申込み不要、詳しくは📄か問合せ 県技能士会連合会 ☎045(633)5417か県産業人材課 ☎045(210)5720



🍁 紅葉の内山林道を歩こう

●日程：11月26日(日)9時に小田急線・開成駅集合～14時30分
●内容：南足柄市の内山林道(4km)を歩いて、その役割や森林整備の効果について学ぶ
●定員：50人 ●費用：500円
●申込み：📄か往復はがきに全員の📄住所📄年📄月📄日と催し名を明記し、10月1～31日(必着)に県森林協会〒243-0018厚木市中町2-13-14-604 ☎046(240)0500へ 同前記か県森林再生課 ☎045(210)4342

🚤 ウインドサーフィンワールドカップ

ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会
●日程：11月10～14日
●場所：津久井浜海岸(横須賀市)～三浦海岸沖
※観覧は申込み不要、詳しくは📄か問合せ 県横須賀三浦地域県政総合センター企画調整課 ☎046(823)0290



📖 神奈川県立図書館 | 企画展示「関東大震災100年 神奈川県の被害と復興」

未曾有の被害をもたらした関東大震災からどのように復興したのか。県内の被害の様子と復興の歩みを、当館所蔵の資料と県立歴史博物館所蔵の資料から振り返ります。

●会期：12月13日(水)まで ●場所：県立図書館 本館1階ギャラリー
●内容：「当時の世相」、「関東大震災と神奈川」、「関東大震災と復興」、「震災前後の文学作品」などのテーマごとに関連資料を展示

「関東震災全地域鳥瞰図」
吉田初三郎
大阪朝日新聞第15369号附録
1924年 県立図書館所蔵

●開館時間：火～金曜 9～19時(土・日曜、祝・休日は17時まで)
●休館日：月曜(祝日の場合は開館)、第2木曜
●所在地：横浜市西区紅葉ヶ丘9-2
●交通：JR・市営地下鉄 桜木町駅から徒歩10分、京急線 日ノ出町駅から徒歩13分

📄 ☎045(263)5900

🎵 県警察音楽隊コンサート in 茅ヶ崎

●日程：12月2日(出)13時30分～15時30分
●場所：茅ヶ崎市民文化会館
●定員：1300人(未就学児入場不可)
●申込み：往復はがき(1枚で2人まで、重複不可)に全員の📄住所📄年📄月📄日と人数、催し名、車いす利用の有無を明記し、10月16～31日に同音楽隊〒236-0051横浜市金沢区富岡東2-6-3 ☎045(211)1212内線783-458へ ※詳しくは📄か問合せ

👤 介護とバリアフリーを体験!

介護フェア・バリアフリーフェスタ
●日程：11月4日(出)11時15分～17時
●場所：新都市ホール(そごう横浜店9階)、新都市プラザ(同店地下2階正面入り口前)
●内容：介護の仕事の魅力を伝えるトークショー、バリアフリーの体験イベント等 ※申込み不要 県地域福祉課 ☎045(210)4748、4755

🏝️ 四島の記憶をたどって

北方領土返還要求運動神奈川県民大会
●日程：11月13日(月)18時15分～19時50分
●場所：横浜情報文化センター(横浜市中区)
●内容：①北方領土セミナー参加大学生の報告 ②元島民二世落語家・三遊亭金八氏、俳優・真坂雅氏、野良のリオ氏による元島民体験談の朗読 ③県立湘南高校合唱部による「ふるさと」等の合唱 ※申込み不要 県国際文化観光局総務課 ☎045(285)0905

💬 相談

👤 かながわひとり親家庭相談LINE

仕事、お金、子育て、くらしの不安や悩みなど、ひとり親家庭の方のさまざまな相談にLINEでお応えします。
●相談日時：火・木・土曜(祝・休日を除く)14～21時 県子ども家庭課 ☎045(210)4671

🏠 オミクロン株対応 新型コロナウイルスワクチン接種

9月20日からオミクロン株(XBB.1.5)対応のワクチン接種が行われています。生後6カ月以上の方はどなたでも接種することができます。詳細はお住まいの市町村の案内をご確認ください。
また、コロナ治療薬や入院医療費等の公費支援の扱いなど、10月から新型コロナに関する県の対応が変わります。10月以降の県の取り組みについては📄をご確認ください。

📄 県新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル ☎(0570)056774

🏠 施設情報

📄は10月1日～11月15日までの休館日等を記載しています。ご利用の際は、各施設等の最新情報をご確認ください。

🏛️ 県立歴史博物館

特別展 「足柄の仏像」
●期間：10月7日～11月26日
📄☎045(201)0926
📄月曜(10月9日)は開館
阿弥陀如来坐像
鎌倉時代
小田原市・本誓寺
県指定文化財

👤 講座

👤 かながわコミュニティカレッジ

11月開講講座
①野生動物リハビリーター養成(講義編)
②新聞記者に学ぶ文章を書く技術
●場所：①かながわ県民センター
②オンライン会議システム(Zoom)
●定員：①30人②40人
●費用：①6000円②3600円
※申込期限やその他の講座等詳しくは📄か問合せ 県同事務局 ☎045(620)0743

👤 地域防犯ボランティアセミナー入門編

●日程：11月14日(火)14～16時 県職員キャリア開発支援センター(横浜市栄区)
●講師：子どもの危険回避研究所所長・横矢真理氏ほか
●対象：地域での防犯ボランティア活動に興味のある方200人
●申込期限：10月31日
※申込方法等詳しくは📄か問合せ 県県くらし安全交通課 ☎045(210)3520

👤 プロジェクトワイルド養成講座

●日程：12月10日(日)9時45分～16時30分 県立青少年センター
●内容：自然や環境のために行動できる子どもを育成する環境教育プログラム「プロジェクトワイルド」の指導者になるための知識と手法を学ぶ
●対象：青少年支援・指導者や教員等24人
●費用：6500円 ●申込期限：11月10日17時
※申込方法等詳しくは📄か問合せ 県同センター指導者育成課 ☎045(263)4466

📄アプリ「マチイロ」で県のたよりが読めます！
二次元コードからアプリをダウンロードし、お住まいの市町村を登録してご利用ください！
毎月1日 配信
iOS版 Android版

📄「県のたより」読者アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で30名の方に、「ミビョーマンピンバッジ」と「ミビョーマンボールペン」をプレゼントします。

申込み▶📄か往復はがきで📄住所📄年📄月📄日と「県のたより」10月号について①参考になった記事、②ご意見・感想を明記し、10月1～20日にご応募ください。

HP 応募は電子申請📄から

📄かき 県知事室県のたよりグループ 〒231-8588 所在地省略可

※個人情報適切に管理し賞品の発送のみに利用、当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

📄 県知事室 ☎045(210)3662

👤 宝くじは県内で購入しましょう

県内で販売された宝くじの収益金は、子育て支援や学校教育施設の整備など、県内のさまざまな分野に使われ、皆さんの身近な暮らしに役立っています。

▶ 関東・中部・東北自治宝くじ

発売期間	単価	1等賞金×本数
10月21日～11月14日(栗の秋くじ)	200円	3000万円×1本(1等前後賞合わせて5000万円)
10月25日～11月14日	100円	1500万円×1本(1等前後賞合わせて2000万円)

▶ 全国自治宝くじ

発売期間	単価	1等賞金×本数
10月21日～11月20日(スクラッチ)	300円	1000万円×9本

※発売スケジュールの詳細については📄をご覧ください
📄 県財政課 ☎045(210)2291

📄 わたしの提案

あなたの声を県政にお寄せください！ 神奈川県への提言

インターネット 神奈川県 わたしの提案 🔍

手紙 〒231-8588 県情報公開広聴課 広聴グループ 「わたしの提案」と書き添ってください。県の施設や市区町村の窓口にも、専用封筒もあります。

FAX 045(210)8833

県の業務などの相談窓口が分からない場合は 県民相談ナビデスク ☎045(321)6865 月～金曜(祝・休日除く)9時～17時15分

📄 県情報公開広聴課 ☎045(210)3672

📺 かながわコンテンツ10月のTV&ラジオ

放送日	番組名	放送時間
1日	未来を創る建設業界	日曜 18:00～18:30
8日	かながわの子ども・子育て支援【知事出演】	
15日	自然のめぐみかみたらす こだわりの一滴	
22日	〇〇の秋	
29日	GOIかながわ東海道	

放送日	番組名	放送時間
7日	未来を創る建設業界	土曜 8:30～8:55
14日	かながわの子ども・子育て支援【知事出演】	
21日	さがみはらのめぐみ「相模原ワイン」	
28日	GOIかながわ東海道	

※放送日時、内容は変更する場合があります
※📄で過去の番組を視聴できます

📄 県知事室 ☎045(210)2038

「異空間へ」

(写真:横浜市・濱田 仁彦さん)

横浜港シンボルタワーの展望ラウンジが雨上がりの水面に映り、まるで異空間に誘うトンネルのようでした。
(令和4年10月撮影)

■場所:横浜港シンボルタワー(横浜市中区)



編集/発行(毎月1日発行)
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県 政策局 知事室
☎045(210)1111(代表)
☎045(210)3662 FAX 045(210)8834



県公式X(旧Twitter)
@KanagawaPref_PR

※記事は9月14日時点の内容であり、変更になる場合があります




友達と遊べる
場所がもっと
増えるといいね。

僕たちの声が
ちゃんと届くと
いいな!

子ども自身の声を 行政に反映させるために、 「子ども目線会議」 の参加者を募集します。

県は、子どもや子育てにやさしい社会づくりを進めていくため、その当事者である子どもや若者たちの本当の思いや新鮮なアイデアに耳を傾けていきます。

- 内容: 社会課題を調べ、みんなで話し合った意見を県に伝える
- 対象: 小学生～大学生・20歳代
- 参加方法: 学校・クラスまたはグループ(5人以上)単位でお申込みください
- 申込期限: 12月28日

参加方法等詳しくはこちら 

かながわの
子どもたちが
私たちが
創る
未来を
応援します!

「はじめてばこ」贈ります

県内にお住まいの生後1年以内のお子さんに、神奈川県産の風物に彩られたデザインの「はじめてばこ」をお届けします。協賛企業からの「おめでとう」の気持ちと一緒に子育てに役立つプレゼントが詰まっています。

※かながわMIRAIキャンペーン「はじめてばこ」は、株式会社テレビ神奈川が生活協同組合パルシステム神奈川と連携して実施している企画で、県も協力しています。

申込方法等
詳しくはこちら



「はじめてばこ」を受け取った 古川さんご家族

思っていたより大きな箱でびっくりしました。子どもにもママにも使える消耗品や育児に役立つグッズがいろいろと入っていてワクワクしました。箱も素敵なデザインで頑丈に作られているので、子どもの成長に合わせて使っていきたいと思います。

● ブランケット、赤ちゃん用ボディウォッシュ、クレヨンが入っています。

【上記記事に関する問合せ】 県次世代育成課 ☎045(210)4690 FAX 045(210)8956

ともに生きる:

～今月は、認定NPO法人まちづくりスポット茅ヶ崎 代表理事の益永律子さんに伺いました!～



このコラムでは、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念に共感していただいている方々のメッセージをご紹介します。

「ともに生きる」を実感できる地域や社会に

まちづくりスポット茅ヶ崎は、茅ヶ崎市浜見平団地のそばの商業施設「BRANCH茅ヶ崎3」にある認定NPO法人です。茅ヶ崎市の南西部地域で暮らす「人」と「人」が出会い、憩い、交流する場として「まちスポ茅ヶ崎(愛称「まちスポ」)」とイベントスペース「サンノイチ」を運営し、まちスポのイベントや地域情報を「まちぼっち通信」で毎月発信しています。初めてでも参加できる手話教室、ともいきアート(障がい者によるアート)作品の展示は、大人も子どもも互いの違いを知り、認め合う機会となっています。これからも「みんなの思いがつながり笑顔あふれる“スポット”」として親しまれ、多様な人々の出会いと交流の場をつくっていきます。



まちづくりスポット茅ヶ崎について詳しくはこちら



認定NPO法人
まちづくりスポット茅ヶ崎
代表理事 益永律子さん



ともに生きる社会
かながわ憲章

ともに生きる社会 かながわ憲章

平成28年10月14日 神奈川県

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年7月26日、障害者支援施設である県立「津久井やまゆり園」において、大変痛ましい事件が発生しました。このような事件が二度と繰り返されないよう、県と県議会は、この悲しみを力に、断固とした決意をもって、ともに生きる社会の実現をめざし、「ともに生きる社会かながわ憲章」を定めました。

かながわ憲章 検索 

【上記記事に関する問合せ】 県共生推進本部室 ☎045(210)4961 FAX 045(210)8854